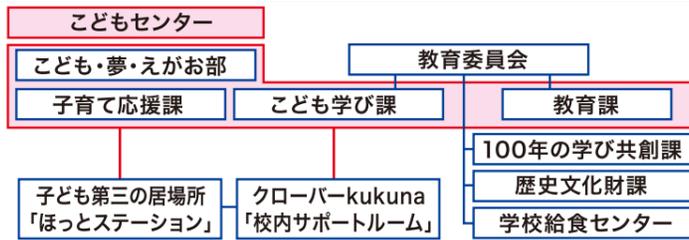


実現に向けての組織改編



こどもセンターについて

教育委員会のこども学び課と教育課、こども・夢・えがお部の子育て応援課が協働して窓口の一本化を進め、【こどもセンター】として機能を持たせています。こどもセンターの機能は、養父地域局2階に集約し、子育てに関するご相談やご質問に応じています。お気軽にお立ち寄りください。

# 令和7年度 養父市教育推進の重点

【編集】 養父市教育委員会  
【発行】 令和7年4月

## 養父市小・中学校、義務教育学校、認定こども園、保育所 園児・児童・生徒数一覧

■ 小学校

番号	学校名	児童数	学級数 (内 特別支援)	電話番号	FAX
1	養父小学校	56	7(1)	665-0300	665-0310
2	広谷小学校	174	9(2)	664-0023	664-0955
3	建屋小学校	51	6	666-0240	666-0340
4	大屋小学校	89	8(2)	669-0016	669-0072
5	高柳小学校	80	7(1)	662-2058	663-1070
6	八鹿小学校	250	13(2)	662-2185	662-2186
7	伊佐小学校	70	8(2)	662-2087	663-1601
8	宿南小学校	26	4	662-2857	663-1160
合計		796	62(10)		

■ 中学校

番号	学校名	生徒数	学級数 (内 特別支援)	電話番号	FAX
1	養父中学校	171	8(2)	664-1001	664-1910
2	大屋中学校	61	4(1)	669-0111	669-1690
3	八鹿青溪中学校	203	8(2)	662-2237	662-2238
合計		435	20(5)		

■ 義務教育学校

番号	学校名	児童生徒数	学級数 (内 特別支援)	電話番号	FAX	
1	関宮学園	前期課程	123	7(1)	667-2759	667-3184
		後期課程	66	4(1)		
合計		189	11(2)			

■ 認定こども園

区分	番号	認定こども園名	定員	電話番号	FAX
市立	1	宿南こども園	20	662-5110	662-5110
	2	伊佐こども園	55	662-2528	662-2528
	3	三谷こども園	35	666-0403	666-0403
	4	広谷こども園	180	664-0706	664-0706
	5	養父こども園	50	662-0365	662-0366
	6	大屋こども園	75	669-1103	669-1169
	7	関宮こども園	90	667-2184	667-2184
私立	1	童和こども園	40	662-5511	662-5530
	2	日光認定こども園	110	662-2807	662-2991
	3	たいようこども園	140	662-4835	662-4835
合計			795		

■ 保育所

区分	番号	保育所名	定員	電話番号	FAX
市立	1	小佐保育所	20	662-3915	662-3915
合計			20		

関係機関連絡先	電話番号
県立但馬やまびこの郷	079-676-4724
豊岡こども家庭センター	0796-22-4314

※令和7年4月1日見込み  
令和7年3月1日現在

## 養父市内の教育施設等連絡先一覧

養父市 教育委員会	教育課	Tel.664-0282	認定こども園・保育所・学校の施設設備及び備品の管理、教育委員会会議、スクールバスの運行、統計調査、社会教育の企画・調整、生涯学習の推進など
	こども学び課	Tel.664-1627	教育方針の策定、認定こども園・保育所の運営、学校への指導・助言、教職員研修、教育相談、教職員の人事・服務、教科書給与、就学事務、通学区など
	100年の学び共創課	Tel.664-1628	社会教育の調整、PTA、こども会、コミュニティ・スクール、人権教育など
	歴史文化財課	Tel.661-9042	文化財の調査・保存、国指定文化財等の修理・整備、埋蔵文化財調査・指導、古墳公園及び記念館等の施設管理など
	学校給食センター	Tel.664-1801	給食調理、配送・回収、食育指導など

区分	施設名	住所	電話 (問い合わせ)	施設名	住所	電話 (問い合わせ)
公民館 ホール	八鹿公民館	八鹿町八鹿538-1	662-0070	大屋公民館	大屋町山路7	669-0120
	やぶ市民交流広場ホール			おおやホール		
	養父公民館	広谷250	664-1141	関宮公民館	関宮637	667-2331
	ピバホール			ノビアホール		
記念館等	天文館バルーンようか	八鹿町八鹿2142-3	全天候運動場へ 663-2021	上垣守国養蚕記念館	大屋町蔵垣246-2	かいこの里交流施設 669-1580
	青谿書院記念館	八鹿町宿南171	宿南地区自治協議会 662-3400	山田風太郎記念館	関宮605-1	663-5522
	大庄屋記念館	小城36	歴史文化財課へ 661-9042			
スポーツ 施設	全天候運動場	八鹿町国木697-1	663-2021	養父体育館	広谷280	養父公民館へ 664-1141
	つるぎが丘公園	八鹿町小山291-1	662-3803	おおやB&G海洋センター	大屋町大屋市場975	669-1601
	つるぎが丘公園温水プール・健康支援施設	八鹿町小山291-1	662-5744	関宮農村広場	関宮170	関宮公民館へ 667-2331
	八鹿体育館・ようか武道館	八鹿町八鹿1809-5	八鹿公民館へ 662-0070	関宮農林漁業者等健康増進施設	関宮630	関宮公民館へ 667-2331
サポートセンター	子育て・移住サポートセンター	八鹿町八鹿1694-1	662-2677	ほっとステーション(kukuna)	広谷297-1	661-9019

※令和7年4月1日見込み  
令和7年3月1日現在

【編集・発行】 養父市教育委員会

## 「生きる力」を生涯学ぶまち 養父市が育む ころろ豊かで自立する人づくり

～ 「絆」を深め、「在りたい未来」を創造する力の育成～



令和7年度  
養父市教育推進の重点  
(詳細版)はこちら

## 養父市教育大綱

私たちのまちには、今から約170年前、池田草庵先生という偉大な教育者がいました。

草庵先生は、ふるさとを愛し、養父の地で青谿書院塾を開き、日本の発展に尽くした数々の優れた人材を育ててこられました。

明治維新の時代に、社会の変化に動じることなく、自ら正しく生きること、塾生を正しく学ばせること、正しい国の未来を示すことを考え、ふるさとで学問を深める道を選んだ草庵先生の生き方を根底において、養父市の教育を推進していきます。

### 草庵先生に学び、

#### 人を大切にする心

家族や友だち、自分の周りの人々を大切に命を尊び、礼儀正しく、人に感謝と思いやりのある優しい人

#### 未来を拓こうとする心

社会が著しく変化する中でも、自ら学び続け、未来を切り拓いていこうとする強い人

#### 養父市を愛する心

住み続けたいと思うふるさと養父市を愛し、創ろうとする志をもつ人

この三つの心を育てることを柱とし、養父市の人づくりを進めていきます。

令和元年 12 月



青谿書院

## ～令和7年度 養父市の教育重点取組事項～

# 生きる力の育成 主体的・対話的で深い学びの実現

### ①「子どもが主役の学び」の実現

- ・不易：学力向上、授業を変える
- ・「探究の過程」を授業の中心に＝「好き」のある学び
- ・教職員の資質向上＝発想の転換  
＝「YABUスクールチャレンジ」(熟議)  
＝幼児教育に学ぶ
- ・発信力の向上(読解力・対話力を徹底的に鍛える)
- ・デジタル学習基盤の活用＋スクールDX
- ・個別最適な学び＋協働的な学び ⇄ 指導の個別化＋学びの個性化
- ・脱個別最適化風



ICTを活用した授業

### ② ふるさと養父に学ぶ「やぶ学」(幼小中一貫教育のブラッシュアップ)

- ・「やぶ・ふるさとキャリア教育」の再構築＋幼小中高大連携  
(こども園・保育所との連携＝かけはしプラン)
- ・突き抜けた(学校の発想を超える)ふるさと学習＝目的の明確化  
＝めざす子どもの姿の共有  
＝先生方の熟議  
＝やぶのキャリア教育

- ・学校園所の魅力化＋直接体験の重視
- ・先人の教えを生かす

### ③「共育」を創る～子どもの居場所づくり～

- ・流行：地域とともにある魅力と力のある学校園所
- ・学校運営協議会と学校を創る＝地域の学校園所になる←地域・学校運営協議会との熟議  
＝学校園所があるから地域があるのではなく、地域があるから学校がある  
＝学校園所のための地域ではなく、地域と学校園所が協働できる関係づくり  
＝学校園所と地域の学校運営協議会への真の理解と自走
- ・誰もが、安心して、熱中できる学びの場づくり  
「多様な学びの場」(ほっとkukuna、クローバーkukuna)  
多様な活動の場(部活動の地域展開)  
教職員の探求心、研修意欲を生み出す職員室＝熟議の場と時間

### ④ 子どもを地域へ～部活動の地域展開～

- ・多様性のある学びと異年齢等、多様な仲間との学び、多様な体験
- ・社会的処方視点と地域貢献力の向上
- ・総がかりで子どもを育てる「共同養育社会」の実現
- ・視野と体験を広げ、生徒と市民の互惠性のある活動の創出

### ⑤ 学校園所の使命＝社会性の育成

- ・自他の相互承認の徹底的自覚

- ②小規模となっている保育所・こども園の閉園や老朽化した園舎の廃止について、保護者や地域の方との議論を深め、子どもたちの生涯の人格形成の基礎を培う教育・保育の場にふさわしい保育所・こども園づくりを進めます。

### 3 子育て支援の充実

- ①多様な働き方やライフスタイルにもマッチする合った支援を強化するため、就労要件を問わずこども園等を利用できる「乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)」を継続して取り組みます。
- ②医療的ケアを必要とする児童の集団保育における成長を図るとともに、その家族の離職を防ぎ、安心して子どもを生き育てることができる環境づくりを進めます。

## 学校教育

### 1 学力の向上

- ①読解力、対話力、レジリエント力、地域貢献力、ICT活用能力を高めます。
- ②“授業第一”をスローガンに、基礎的・基本的な知識・技能の着実な定着に向け、学習の系統性を重視した指導方法を工夫し、読書時間の確保、ICT機器の積極的な活用などを通して、“好き”や“夢中”のある学びを創ります。
- ③学びの歩みを進めるため、個別最適な学びと協働的な学びに一体的に取り組み、主体的・対話的で深い学びを進めていきます。

### 2 地域とともにある魅力と力のある学校づくり

- ①地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校づくり」を推進します。
- ②ふるさと意識を醸成しながら地域に参画する力を高めるため、小中が一貫して、「やぶ・ふるさとキャリア教育」を推進します。
- ③学校や地域の強みを生かした教育活動を展開するため、学校の課題に応じた教職員研修や、学校のアイデアを生かした「YABUスクールチャレンジ事業」を実施し、子どもたちと教職員の教育活動を支援します。
- ④衛生管理を徹底し、安全・安心な学校給食を提供するとともに、食育を推進します。
- ⑤部活動の地域展開について周知を図り、部活動と地域クラブそれぞれで活動する生徒の保護者を支援します。



他校とオンライン授業

### 3 学ぶ環境の充実

- ①インクルーシブな教育の充実に向けた学びの環境を整えるため、学校施設維持修繕工事を進めます。
  - ②こどもセンター※を核として、福祉と教育を有機的に結び付けます。
  - ③不登校対策として、クローバkukuna(校内サポートルーム)を設置し、ほっとkukuna(養父市サポートルーム)と連携して支援します。
- ※教育委員会のこども学び課と教育課、こども・夢・えがお部の子育て応援課が協働して窓口の一本化を進め、【こどもセンター】として機能を持たせています。

## 社会教育

### 市民の学びの充実

「社会的処方」の視点を踏まえ、地域や人のつながりづくりを促進します。

### 1 学校・家庭・地域の連携、協働の推進

- ・地域学校協働活動の充実を図り、地域ぐるみで子どもを育てる環境を整備します。

### 2 歴史文化遺産の整備と活用

- ・史跡八木城跡や青谿書院記念館の整備を進め、国指定に向けた大森古墳群の調査を実施します。また令和6年度に整備した関宮地域局別館の文化財展示室で常設展示を公開し、歴史文化遺産の継承と活用を図ります。

### 3 健康・体力づくりの推進

- ・健康づくり、体力づくりのため、市民誰もがそれぞれの体力や年齢に応じて、いつでも、どこでも、気軽にスポーツを楽しむことができる機会を創出します。



八木城跡・殿屋敷イベント

## 乳幼児教育

### 1 幼児教育と学校教育の円滑な接続

- ①子どもの最善の利益を第一に考えながら、子ども一人一人の発達の特徴を理解し、豊かな心情や物事に自ら取り組もうとする意欲、健全な生活を営むために必要な態度を育てます。
- ②運動遊び等を通じた体づくりなど「生きる力」の基礎を育む質の高い教育・保育に、家庭や地域と連携して取り組みます。
- ③こども園等と小学校及び義務教育学校の連携を積極的に進め、子どもの発達を長期的な視点で捉え、幼児教育と学校教育の円滑な接続を図ります。



すいかわり

### 2 老朽化した園舎の今後の方針検討

- ①子どもたちが安心して遊べる、学べる教育・保育ができる環境の充実を図るため、施設の安全点検や適切な維持管理に努めます。